

2023年11月15日
一般財団法人運輸総合研究所
日本貨物鉄道株式会社

貨物鉄道輸送150年記念セミナー開催のご案内

2050年の日本を支える貨物鉄道の挑戦 ～もっと、地球と地域のために～

一般財団法人運輸総合研究所（会長：宿利 正史、事務所：東京都港区）と日本貨物鉄道株式会社（代表取締役社長：犬飼 新、本社：東京都渋谷区）は「貨物鉄道輸送150年記念セミナー」を共同で開催いたします。

我が国の貨物鉄道輸送は、鉄道開業の翌年1873年（明治6年）9月15日に、新橋～横浜駅間で貨物列車の運行が開始されました。本セミナーでは、貨物鉄道輸送150年の節目の年に、我が国の貨物鉄道輸送が歩んできた歴史と果たしてきた役割を振り返るとともに、海外における貨物鉄道輸送を巡る動向にも目を向け、中長期的な視点で我が国の貨物鉄道輸送の今後の展望について考えます。

○開催概要

日 時：2023年12月20日（水）13:00～15:30
会 場：ベルサール御成門駅前およびオンライン配信（Zoom ウェビナー）
共 催：一般財団法人運輸総合研究所、日本貨物鉄道株式会社

○式次第

1. 開会挨拶 宿利 正史 一般財団法人運輸総合研究所 会長

2. 基調講演 「鉄道貨物輸送が担ってきた役割と今後への期待」

講 師：根本 敏則 敬愛大学経済学部 教授

3. 講 演

テーマ①：「貨物鉄道輸送、歴史からの教訓」

講 師：坪山 雄樹 一橋大学大学院経営管理研究科 准教授

テーマ②：「欧州における貨物鉄道輸送を巡る潮流と政策動向」

講 師：土方まりこ 一般財団法人交通経済研究所 調査研究センター 主任研究員

4. パネルディスカッション

コーディネータ：二村真理子 東京女子大学現代教養学部 教授

パネリスト：基調講演者・講演者に加え

秋葉 淳一 株式会社フレームワークス会長

篠部 武嗣 日本貨物鉄道株式会社 取締役兼常務執行役員 経営統括本部長

5. 閉会挨拶 篠部 武嗣 日本貨物鉄道株式会社 取締役兼常務執行役員 経営統括本部長

○お申込み

一般財団法人運輸総合研究所セミナー申込みフォームでの受付となります。

参加費は無料です。

下記の URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://krs.bz/jterc/m/seminar231220>



※会場への来場参加につきましては、定員に達したため締め切りました。
オンライン視聴につきましては引き続きお申込みを受け付けております。

○備考

当日、会場での撮影、録画、録音は禁止とさせていただきます。

※ただし、主催者が許可した報道関係者による撮影は除きます。

運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

【お問い合わせ先】

一般財団法人運輸総合研究所（担当：北田、白井、前田）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19（UD 神谷町ビル 3F）

TEL : 03-5470-8405 FAX : 03-5470-8401

E-mail : collo@jttri.or.jp HP : <https://www.jttri.or.jp/>

○講師のご紹介

●基調講演：「鉄道貨物輸送が担ってきた役割と今後への期待」

講師：根本 敏則 敬愛大学経済学部 教授

（ご経歴）

1976年 東京工業大学社会工学科 卒業

1982年 東京工業大学大学院修了（工学博士）

1986年 福岡大経済学部 助教授

1997年 一橋大学商学部 教授

2015年より現職



受賞：日本交通学会 2009年度学会賞（著作賞）受賞

著書：『道路課金・交通マネジメント～維持更新時代の戦略的イノベーション』

2017.5.成山堂書店、共編著

社会活動：日本計画行政学会・日本物流学会の会長を歴任、現在、社会資本整備審議会委員、

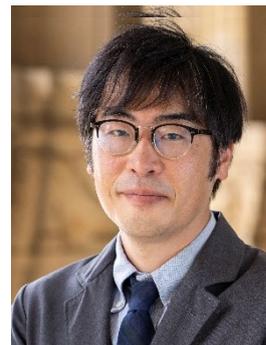
ISO/TC 315 "Cold Chain Logistics" 国際議長

専門分野：ロジスティクス・マネジメント

● 講演：「貨物鉄道輸送、歴史からの教訓」

講師：坪山 雄樹 一橋大学大学院経営管理研究科 准教授
(ご経歴)

2001年一橋大学商学部卒、2008年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了、博士（商学）。2008年一橋大学大学院商学研究科特任講師、2009年新潟大学経済学部講師、2013年一橋大学大学院商学研究科准教授、2018年一橋大学大学院経営管理研究科准教授。2012年組織学会高宮賞（論文部門）受賞。組織論を専門としており、組織内外の政治的・社会的プロセスについての定性的な研究を行ってきた。



● 講演：「欧州における貨物鉄道輸送を巡る潮流と政策動向」

講師：土方まりこ 一般財団法人交通経済研究所 調査研究センター 主任研究員
(ご経歴)

1996年 東京外国語大学外国語学部ドイツ語学科 卒業

1999年 財団法人運輸調査局（現・一般財団法人交通経済研究所）入局、
現在に至る

2023年 筑波大学理工情報生命学術院システム情報工学研究群
博士後期課程修了、博士（社会工学）

専門分野は、ドイツおよびヨーロッパの交通政策

2018年 「ドイツの地域鉄道政策における『生存配慮』概念の意義」により、
日本交通学会賞（論文の部）受賞



● パネルディスカッション

コーディネーター：二村真理子 東京女子大学現代教養学部 教授
(ご経歴)

東京女子大学文理学部社会学科卒業ののち一橋大学大学院商学研究科に進学。
博士（商学）。愛知大学経営学部講師（専任）を経て、2009年東京女子大学
現代教養学部国際社会学科准教授に着任。2016年より現職。

公職は2018年より交通政策審議会委員、2020年より運輸審議会委員ほか。

専門分野は交通経済学、物流・ロジスティクス論。

研究テーマは運輸部門の地球温暖化問題への対応について。



●パネルディスカッション

パネリスト：秋葉 淳一 株式会社フレームワークス 会長

(ご経歴)

新卒で大手鉄鋼メーカー系のゼネコンに入社、制御用コンピューター開発と生産管理システムの構築に従事。その後、SCM システムの構築、ビジネスプロセス・リエンジニアリングのコンサルティングを担当。

現在は、複数企業で活動する傍ら、金沢工業大学虎ノ門大学院、流通経済大学で教鞭をとる。また、日本ロジスティクスシステム協会の講師、専門委員として、ロジスティクス人材の育成にも力を注ぐ。

「ロジスティクスのイノベーションが持続可能な社会を創る」を信念に、企業や業界の枠組みを越え、標準化やSDGs に繋がる「共創」の取り組みを発展させるべく、日々奔走中。

著書：物流改革の教科書 幻冬舎 2014年

IoT時代のロジスティクス戦略 幻冬舎 2016年

ミライへつなぐロジスティクス みらいパブリッシング 2021年



●パネルディスカッション

パネリスト：篠部 武嗣 日本貨物鉄道株式会社 取締役兼常務執行役員
経営統括本部長

(ご経歴)

1986年3月 東京大学法学部卒業

1986年4月 運輸省入省

1997年5月 (財)運輸経済研究センター在ワシントン研究室調査役

2006年7月 国土交通省 鉄道局総務課 J・R・国鉄清算業務監理室長

2007年7月 同 大臣官房参事官(鉄道局)

2008年7月 同 大臣官房参事官(海事局)

2010年8月 同 大臣官房参事官(航空予算)

2012年9月 同 大臣官房参事官(税制担当)

2015年7月 同 大臣官房政策評価審議官兼大臣官房秘書室長

2016年6月 株式会社日本政策投資銀行常務執行役員

2020年1月 日本貨物鉄道株式会社経営統括本部副本部長兼関東支社副支社長

2020年6月 同 執行役員経営統括本部副本部長(経営企画部担当)

2022年6月 同 取締役兼常務執行役員経営統括本部長 現在に至る



主なSDGs関連項目

